

# 21年度 市川市 PTA 連絡協議会

<b>会議名</b>	第9回三役会議事録		
<b>作成者</b>	(事務局員)	<b>開催場所</b>	市川市役所6階 委員会室
<b>開催日</b>	2009年12月5日(土)	<b>開催時間</b>	15:00~19:45
<b>出席者</b>	会長(新浜小)・副会長(国分小)・副会長(南新浜小)・副会長(第四中)・副会長(稲荷木小)・事務局員(南行徳小)・【事務局員:3名】・【市:主幹・副主幹・主査】・実行委員長(第八中)		

## 1. 議題

### (1) ママさんコーラス発表会について

- ・ 当日の役割分担、流れの確認。
- ・ スタッフは12時30分集合。13時より設営開始。
- ・ パンフレットはA4カラー紙(黄)で100部作成する。
- ・ 縦看板に演目を表示。その他、吊り看板を準備する。
- ・ 舞台に集音マイクを使用する。踏まないように参加者に注意を呼びかけること。
- ・ 受付でアンケートを配布し、帰りに回収する。

### (2) 研究大会について

- ・ 9月の研究大会のアンケートの集計結果の確認。
- ・ 分科会報告がまだ揃っていない。9分科会のうちホームページに掲載できたのは3分科会。残り6分科会のうち2分科会は提出済み、2分科会は未作成、2分科会は総務部会長より確認する。

### (3) 第3回オリエンテーションについて

- ・ 1月15日に昨年と同じように座談会形式で行う。今回は「副会長」、会計、「役員選考委員」の3役職とする。
- ・ 今日段階でまだ名簿提出されていない学校があるため確認する。
- ・ 名簿が揃った段階で研修部会にて山・町・海を考慮しつつ班分けを行う。
- ・ 当日はくじ引きで進行と書記を決める予定。
- ・ 三役にはできるだけ各班の中に入って一緒に座談会に混ざって欲しい。

### (4) ちば大会第1分科会実行委員会について

- ・ 役員会と同日にするのはいろいろと難しいため、日時を役員会とは別の1月16日(日)14時で勤労福祉センター3階大会議室にて行う。
- ・ 13時からリーダー以上に集まってもらい、今後の作業の流れの確認を行う。
- ・ これまでの2回の説明会で使用した資料をもう一度配布し、初めて話しを聞く人もいる筈なので最初から説明を行う。
- ・ ちば大会当日の参加割り当てについて、市川市は各校3名とのこと。分科会を運営しない郡市は各校5名とのこと。各単Pでこの参加費用(1名5000円)を予算化しておくように手紙を出す予定。
- ・ 今年度あった1会員あたり30円の協力金は、来年度はないことが決定した。
- ・ 広告費と協賛金は今月がメとなっている。1万円(1/6サイズ)以上の広告を申し込んだ企業には冊子が送付されるが、協賛金を出したところには冊子は送付されない。
- ・ 新たに書き損じはがきとテレホンカードの寄付の依頼がちば大会実行委員会より出ている。各単P

に1月末締め切りで呼びかけの手紙を発行する。

- ・ これまでちば大会実行委員会に納付した協力金の領収書を請求する。

(5) 県P理事会について

- ・ 会長より12月3日に開催された県P理事会の報告があった。

(6) P連だより第2号について

- ・ 12月1日に広報部会を開催し最終校正を行ったが、印刷屋からの仮刷りが出てきた時点で研究大会の記事が抜けていたことが発覚し、急遽変更したものを作成した。三役にて確認し、この内容をもって最終校正とする。
- ・ 第2号の発行時点で予算を超過する見込みで、第3号の発行については予備費をあてることを1月の役員会に諮る。

(7) 平成22年度事業計画案について

- ・ 21年度に追加された3つの事業を年間計画に組み込むにあたって、教育フォーラムを9月、研究大会を10月、おやじフェスタを11月、ママさんコーラスを12月とする基本方針を決めた。
- ・ オリエンテーションは年3回より年2回とする。
- ・ 22年度の総会・懇親会については、市川グランドホテルの空き状況、校長会や教頭会などを考慮し、5月17日(月)を第1候補とする。
- ・ 22年度については、日Pちば大会があるため、研究大会は休止とする。合わせて、県P研究大会も休止、関東ブロック研究大会はちば大会と同時開催となる旨を記載する。
- ・ 9月に健全育成標語コンクール・家庭教育実践記録コンクールに市川市代表審査会の記載を追加する。
- ・ 関東ブロック山梨大会で茨城県が発表したような会長研修を計画したらどうか?という意見が出された。過去にも何をするのが曖昧なままで反対された経緯がある。22年度はちば大会もあり実施は難しいため、もう少し時間をかけて検討する。
- ・ 第1回の役員会だけ全校の会長を集めてP連の説明を行ってはどうかという意見が出された。第1回役員会の日程と場所にも影響するため、平日19時以降で60名規模を収容できる場所の確保を検討する。
- ・ これまでのブロック内の情報伝達を考えるに、ブロック代表制ではなく全校56名体制の可能性を検討していきたい。1月の役員会で各ブロックの現状調査と意見集約を議題にあげる。
- ・ 文化的事業を追加したことから、スポーツ部会の名称をスポーツ・文化部会とする議案を1月の役員会にあげる。

(8) PTA野球部について

- ・ 各PTA野球部に対しアンケート調査を実施し、その集計結果が出た。しかし、この内容をそのまま鵜呑みにできるか疑問も感じるため、役員に公開し確認してもらいたいと考えている。
- ・ PTA野球連合との話し合いにおいては、これまでP連で出していた大会運営費は削除しても構わないが、グランド確保だけはこれまでどおりP連でやってほしいと要望が出ている。
- ・ 実質、P連(生涯学習振興課)が予約しない限り、これまでのような長期に渡る日程でグランドを確保することは不可能に近いと思われる。しかし、少年野球の大会などはそれでも自分たちで会場を確保して大会を開催しており、自助努力が不足していると言われても仕方がない状況がある。

- ・ 22年度については、21年度と同様に秋季大会のみP連でグラウンド予約を行うが、引き続きPTA野球連合には自力で大会運営する方向を勧告していく。短期日程で開催する可能性なども検討するように要請する。

(9) かけこみ110番プレートについて

- ・ 現在の在庫は、プレートは残なし、シールは約4000枚の在庫、マニュアルは約1000部の在庫となっている。
- ・ 21年度は当初の予定通り追加製作は行わない。ただし、シールをパウチしてプレート希望の単Pに配布することにして、パウチ購入の予算を調整する。

(10) 平成22年度予算について

- ・ 2月の三役会で22年度の予算編成を行う。

以上